

御嵩町新庁舎等整備事業 今後の方針に関する町民説明会(質疑まとめ)

日 時:令和6年8月26日(月) 午後7時～午後8時15分

会 場:上之郷公民館 2階大ホール

町民) 調整池というものは地面を掘り込み、そこへ水を溜めるようなものなのか。どのような目的でどのようなものか分からないので教えてください。

町) 新庁舎の敷地一帯に降り溜まる雨水を溜める池です。開発許可の基準では、敷地内に溜まる雨水は一旦調整池に溜め自己処理により河川へ排水しなければならぬルールがあります。構造的には駐車場と雨水を溜める池を兼用する構造となり、イメージとしてはスーパーやパチンコ店に整備されている平面駐車場のようなものとなります。

町民) 池の深さはどのくらいか。大きな池ができるのか、駐車場とどうやって兼用するのかイメージがわからないのでお願いします。

町) 池と言いますと3～4mの深い池を想像されるかもしれませんが、只今ご説明しましたようにスーパーやパチンコ店、大型電気店の駐車場のようなもので池の深さとしては、30～40cmといった深さになろうかと思えます。平時の際は通常の駐車場として利用できますが、大雨の際には数十cm程度の水がつくため注意喚起の看板整備も設置するなど利用者にアナウンスしてまいります。

町民) こちらの冊子をご存知ですか。この冊子では予定地は50cm～1mくらい浸水すると書いてある。そうであれば盛土の高さはどれくらいなら大丈夫なのでしょう。また、調整池に溜まった水は自然排水されるのか、それともポンプアップするのか教えてください。

町) 計画地はハザードマップにおいて浸水区域となっていますが、21号バイパスと同じ高さまで盛土することにより安全性を確保します。盛土対策により計画地の浸水の恐れは無いと判断しています。また、調整池の排水方法についてはポンプアップ式ではなく自然流下方式による排水計画とします。

町民) ため池ハザードマップでは南山ため池が決壊した場合、計画地の隅の方になだれ込んでくる絵が描かれているが大丈夫でしょうか。21号バイパスを越えて流れ込んでくると書いてあります。

町) 計画地の盛土により対策を図ります。

町民) 21号バイパスを超えてくるとなっているが。

町) まず計画地については盛土により水が溜まらないよう対策します。21号バイパスと同じ高さとなるため計画地内で留まることにはならないと考えます。その上で仮に21号バイパスを一部乗り越えた場合であっても水は留まることなく周りの排水施設に流れるため浸水しないものと考えます。

町民) この冊子では、御嵩町保育所等老朽化対策検討委員会を2015年8月に設立され保護者にアンケートを取られている。それによると同じ場所での新築建て替えが133人、全体で242人ですので55%が現在の場所で建て替えてほしいという意見があり、耐震補強で良いという方は75人で31%、2つ合わせて86%の方が今の場所で建て替えてほしいという希望です。それに対し、移転して建て替えというのは34人でわずか14%である。こうしたアンケート結果に対して、新しい場所で新庁舎と一緒に移転するという事は矛盾している。その点どのように考えておられるか。

町) 2015年当時アンケートについては、中保育所の老朽化という観点で当時から問題視されておりアンケート結果も承知しています。なお、当時は新庁舎建設事業自体の話は出ていません。その後改めて中保育所を含めた建設について、どのようなものとするか方針を定めながら進めてまいりました。その後保護者の皆様にご意見を伺った中では反対という意見がなかったということでご理解いただければと思います。

町民) 近年、都市部では地下鉄まで浸水するといった話がよくあり、実際に駐車場が水に浸かったとか、電気室が水に浸かったなどニュースでいろいろと報じられています。今回、盛土の上に建物を作る計画のようですが、ぜひ電気室とか発電機室とか燃料タンクは高いところ置いてもらいたい。今は国道と同じ高さとしている

が、盛土材料がさらに頂けるなら現状よりさらに1mでも2mでも高くして全体を嵩上げすると良いのではないかと。

町) 今回、庁舎の構造を RC 造もしくは S 造に変更し、より強固な建物に変更します。合わせて非常用電源や発電機、蓄電池などをなるべく上層階の方に整備するよう配慮してまいります。また、盛土に関しては確実にいただけるところが決まっていないため、引き続き関係機関との協議に努めてまいります。

町民) リニアのトンネル残土は使えないですか。

町) リニア残土については基準を満たす土という前提にはなりますが、一つの考えにはなるものと考えます。

町民) 財政のことは分からないのでお伺いします。78億円の時には年間1億260万円の返済金額であるということでした。御嵩町の人口が2021年は1万8154人、現在2024年7月は1万6873人と徐々に人口が減っている。これから先、人口が減っていった場合でもこの借金は返していけるのか。今回61億円とした場合、材料費の高騰とかいろいろなものを足して、年間どのくらい借金を返していかなければならないのか。それと今回の計画地はいつも渋滞しています。この渋滞の中で、保育園に通わせる親さんも大変であるがどのように考えておられるのかお聞きしたい。

町) 年間どのくらい借金を返していくのかとのお質問ですが、これまでも起債を借りて事業を進めており、その元利償還金は年間約4億円を返済しています。今後の計画では概ね42億円程度借りることになり、今後それを30年かけて返済をしていく中では年間約6億円前後で返済していくこととなります。

町) もう一点の21号バイパスの渋滞についてお答えします。現在、計画地周辺は朝夕を中心に渋滞が発生していることは把握しています。ただし役場に用事がある方や保育園の送迎、職員の通勤などそれぞれのピーク時間が分散しているため、計画地での大きな交通渋滞は発生しないものと想定しています。それでも信号交差点付近で交通渋滞が発生する場合には、信号の待ち時間の調整など警察と協議し進めていくことになろうかと考えます。また、現在一部区間での供用となっているバイパス4車線ですが、全線4車線化に向けて引き続き国交省への要望活動に努めてまいります。

町民) 借金については分かりました。けれど北海道の夕張市のように人口が減少していき、借金だけが残り財政破綻となっており、御嵩町も無くならないようよく考えていただきたいと思います。

町) 夕張市のお話がありました。資料の9ページをご覧ください。実質公債費比率と将来負担比率で将来の財政健全化を確認していくシミュレーションです。この表では平成22年頃は実質公債費比率が13.4であったのが上がっても9.3にしかいかず、将来負担比率についてもこれが107という数値が現在はマイナスであるが3.5という数字にしかいかないということになります。ご心配される夕張市のような状況にはならないと考えます。

町民) それはどのぐらい人口が保たれたらの場合ですか。人口は益々減っていく。これからどう人口を増やすかを考えていかないと借金だけが残ります。

町) 人口減少は日本全体の傾向であります。町の財政シミュレーションの検討においては、国からいただく地方交付税や他の財源もあわせて検討しています。人口は減少していきますが、そこで財政が苦しくなることが無いようシミュレーションしておりますのでご理解をお願いします。

町民) この事業に対して42億円を借りるということですね。前は1年間で借金を1億260万返していくという試算を出していました。私達素人はその方がわかりやすい。本当に苦しい財政の中で、私達は税金を汗水垂らして払っています。少ない財源でどのように返すのか、前回もどうやって年間1億もの借金を返していけるのか。それであれば上之郷の方にこの庁舎へ行けるバスを足すとかを考えていただき、お金を少しでも回していただきたいなと思ったことがありました。私も免許返納をしなければいけない年ですので、庁舎に行きたくてもどのように行ったら良いのかが悩みです。それらも考えお金を使っていたきたいと思います。時間がありませんので以上です。

町) 簡単にお答えさせていただきます。先ほど42億円を借り入れた場合、概ね30年で償還するということであると1年あたり約1億4000万円ほど返済するという数字となります。

町民) 3点お聞きしたい。61億円以内で頑張るという説明であったが、物価高騰を考えると実質は前回の78億円とあまり変わらない。実質61億円以下にするのか、78億円以下にするのかはっきりしてほしい。それから2点目、現在伏見小学校に立派な仮校舎が立っています。耐震性は当然確保されていると思うが、仮設庁舎に使用できないのか。伏見小学校の工事が終わったら、そのまま仮設を本庁舎として使えば、本体工事がかなり少なくなると思う。これは仮校舎の契約の問題になると思が勿体ないと思います。それから3点目、新庁舎の計画はゼロベースにできなかったということでもよろしかったでしょうか。今更ゼロにはできないから、できる範囲で見直そうということで今回懇談会を行っているが、私も当然進めなければならないので早くやってほしいと思います。ですが、そもそも去年の選挙のときに、公約とか政策提案で新庁舎について何も訴えない人が半数以上に 당선されている。この方々と協議し合意形成したと言われましたが、私は少し引かかる。これは議会の方に質問します。前の2つは町の方をお願いしたい。

町) 1点目の物価高騰により実際にいくらになるのかとのご質問について、資料の7ページをご覧ください。物価高騰に関しては将来のことなので何%になるか確実なことは言えませんが、外部有識者の評価の中で物価高騰1.3倍という数字が出ています。この数値に基づき60.9億円事業費を試算すると総事業費の見込み額は76.5億円と試算しています。当時の総事業費78億円に物価高騰1.3倍を考慮すると100億円を超えるという数字になりますが、そのような対比になるかと思いません。2点目の仮校舎を本庁舎に転用したらどうかについて、あくまでも小学校の仮校舎と町民の安全安心を守る防災拠点となる本庁舎、それぞれ行政サービスと教育のサービスの観点で違う部分が出てきます。そのまま転用しようと考えた場合、余分な費用も相当かかってくると思われ現実的には難しいのではと思います。

町民) 同じ箱ものである。教室であろうと事務処理であろうと同じであると思う。教育の場合と行政の場合は違うという説明で駄目というのはおかしい。全部でなくても例えば一部をプレハブにするとか。将来的に人口が減ることは分かっている。30年後の役場職員は今の半分になると思う。それを見据え過渡期はこの仮設庁舎でもいいのではないかと私は思う。

町) 仮設校舎の件ですが、あちらはリース品となります。あくまでも借りているものとなります。また、工事の現場事務所にあるようなプレハブ式であり建物自体が恒久的な建築物として想定されているものではありません。例えば断熱性、防音性が考

慮されたものではありません。庁舎は秘匿性のある会話もあるため恒久的な使用は難しいと考えます。ただし、今はリース品ですがそれを買取り、例えば倉庫に転用するという事はあるかと思しますので、費用対効果も考慮し考えてまいります。

議員) 議員に対してのご質問であります。皆さんにお一人ずつお答えいただきたいと思っております。選挙は1年前にごございましたが新庁舎事業を公約としてどなたが掲げていたかは分かりませんが、私個人としては選挙の際には支援者との意見交換の中で、新庁舎事業を進めていただきたいという方が大変多くおりましたので私も進めていきたいというお話をさせていただきました。今回の選挙で新しい町長も誕生され、これまでやってきたことについておかしい点があったかどうかと私達も思っておりましたが、第三者委員会という客観的な視点で評価をしていただくということとなりました。この評価においては、特に問題となる点は無かったと結論付けられておりましたので、自分自身としてはこれを進めていくことが公約の一つであると考えております。今回、懇談会を経て一歩進んだということは自分自身大変嬉しく思っております。

町民) 分かりました。お一人で結構です。

町民) 懇談会の議事録は公表されないのか。

町) 懇談会については議事要旨という形式で後日ホームページに掲載する予定で考えています。どなたが発言したというものは公開しませんが、どういった意見がなされたということは分かるようにしたいと思います。

町民) ぜひ個人がわかるようにしてほしい。我々の代表である議員がどのような意見をされたのか知りたいので要望します。